

障がい者雇用の取り組みについて

2022年2月

生活協同組合ユーコープ

本部所在地 横浜市中区桜木町1-1-8日石横浜ビル22・23F



ユーコープの概要 (2020年度末現在)



組合員数：約181万人
供給高：約1,911.8億円
従業員数：6,945人
※パート職員・アルバイト含む

正規職員
人数：1,261人
平均年齢：46.4歳
勤続年数：22.5年

コープの
夕食宅配 **Maici**
マイシイ



事業エリア：神奈川県・静岡県・山梨県

おうちCO-OP 宅配センター：29事業所

店舗：98事業所

コープ リサイクル センター

■所在地 神奈川県大和市中央林間西 6-7-1

■電話 046-275-9811

■FAX 046-275-9812

■開所日 2017年3月21日

■営業日・時間 月曜日～金曜日 9:00～17:00

■主な業務 神奈川県・静岡県・山梨県の宅配センター(共同利用生協を含む)・店舗の資源物を集約し、細分別・異物除去・圧縮・梱包してリサイクル業者に売却する事業

■施設概要 古紙ペーラー(圧縮梱包機)1式、小型圧縮機1式、計量器1式、フォークリフト1台、バールクランプフォークリフト1式

■処理量 10,000トン/年(2020年度実績)

■運営方法 経営管理・場内作業:ユーコープ
場内管理・運搬:株式会社 兼子
場内作業補助:社会福祉法人 同愛会

■作業人数 ユーコープ:13名(障がい者10名)
株式会社 兼子:3名
社会福祉法人同愛会:15名
(障がい者10名)

リサイクルセンターでは

カタログ・チラシ



ひも・テープ・輪ゴムなどは異物です。束ねてしまうと分別作業を困難にします。

異物除去



日当たり約40トンのカタログ・チラシを手作業で分別しています。

チラシ・カタログの塊



約1.5トン、3,000人分のチラシが、こんなにコンパクトに!

例えばこんなものに...



新聞・雑誌

※ペットボトル(店舗)や牛乳パック(宅配・店舗)、宅配センターや神奈川・山梨県内の店舗で使用した紙類も同様の処理をしています。

個人セットポリ袋



シール、輪ゴム、テープなどが混入すると資源の価値が低下します。

異物除去



ポリ袋圧縮



ポリ袋の塊



例えばこんなものに...



電線管・通風管(ダクト)

※宅配センターから出るプラスチック製梱包資材も同様の処理をしています。

その他 組合員から回収している資源物

牛乳パック(宅・か店・や店)、食品発泡トレー(宅)、総菜の透明容器(か店・や店)、卵パック(宅)、ペットボトル(か店・や店)、ペットボトルキャップ(宅)

事業所から回収している資源物

ダンボール(宅)、コピー用紙やその他の紙(宅・か店・や店)、商品梱包用のプラスチックバンドやストレッチフィルム(宅)

宅...3県のおうちCO-OP宅配センター
か店...神奈川県内の店舗 や店...山梨県のちづか店

作業の様子を動画でもご紹介!



「とれたてトマトくんとリサイクルセンターへ行こう(YouTube)」

<https://youtu.be/gxZeXwvtlk>

みてね～



私たちの職場で働く仲間たち

＝2021年9月現在、104人の障がい者が3県で働いています＝

◎週30時間以上49人(正規職員含む)

- ・週20-30時間未満31人
- ・週20 時間未満24人

◎身体障害35人、精神障害37人、
知的障害32人

◎60事業所

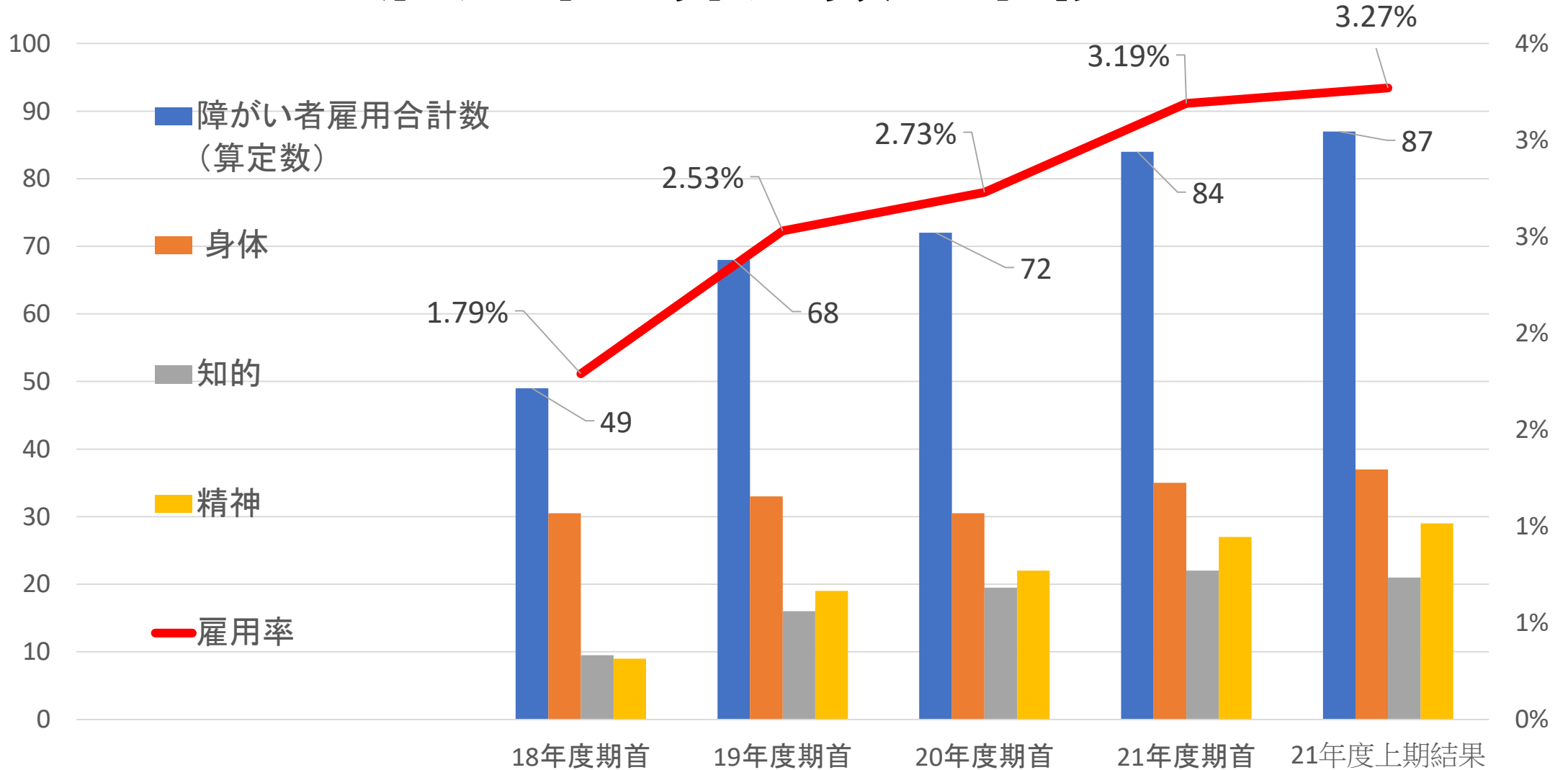
28店舗、19宅配センター、リサイクルセンター、福祉事業部3事業所、本部9事業所



障がい者雇用の意義・目的

- ◇事業所(宅配センター・店舗)、本部部局において障がい者雇用をすすめて、障がい者と健常者である職員・パート職員・アルバイト職員が同じ職場、同じルールの中で、お互いに認め合い・学び合い人間として支え合うマネジメントを大切に、1人1人が能力発揮できる職場、組織になれることをめざします。
- ◇雇用されている事業所の広がりをめざします。
- ◇結果としての社会的役割を果たします。
(* 障がい者法定雇用率を満たします)

雇用率と算定数の推移



障がい者雇用の取り組みの概要

算定人数22.5人以上の事業所に1名配置目標。週20時間の雇用創出を軸に取り組み。

■ 各地域の関係機関と連携した事業所での障がい者雇用プロセスの推進

- (1) 障がい者雇用支援担当が、宅配センター・店舗にて、所属長に障がい者雇用の目的や就労の流れを説明
⇒事業所では、職場での障がい者雇用への理解と合意づくり⇒障がい者雇用のための作業の切り出し
- (2) 地域の就労支援センター対象に障がい者採用に向けた説明会を実施し、実習希望者を募集
⇒各地域機関(障害者職業センター・就業生活支援センター・ハローワーク、横浜市健康福祉局等)の協力
- (3) 実習後、就労希望を聞き、採用面接を実施⇒採用へ

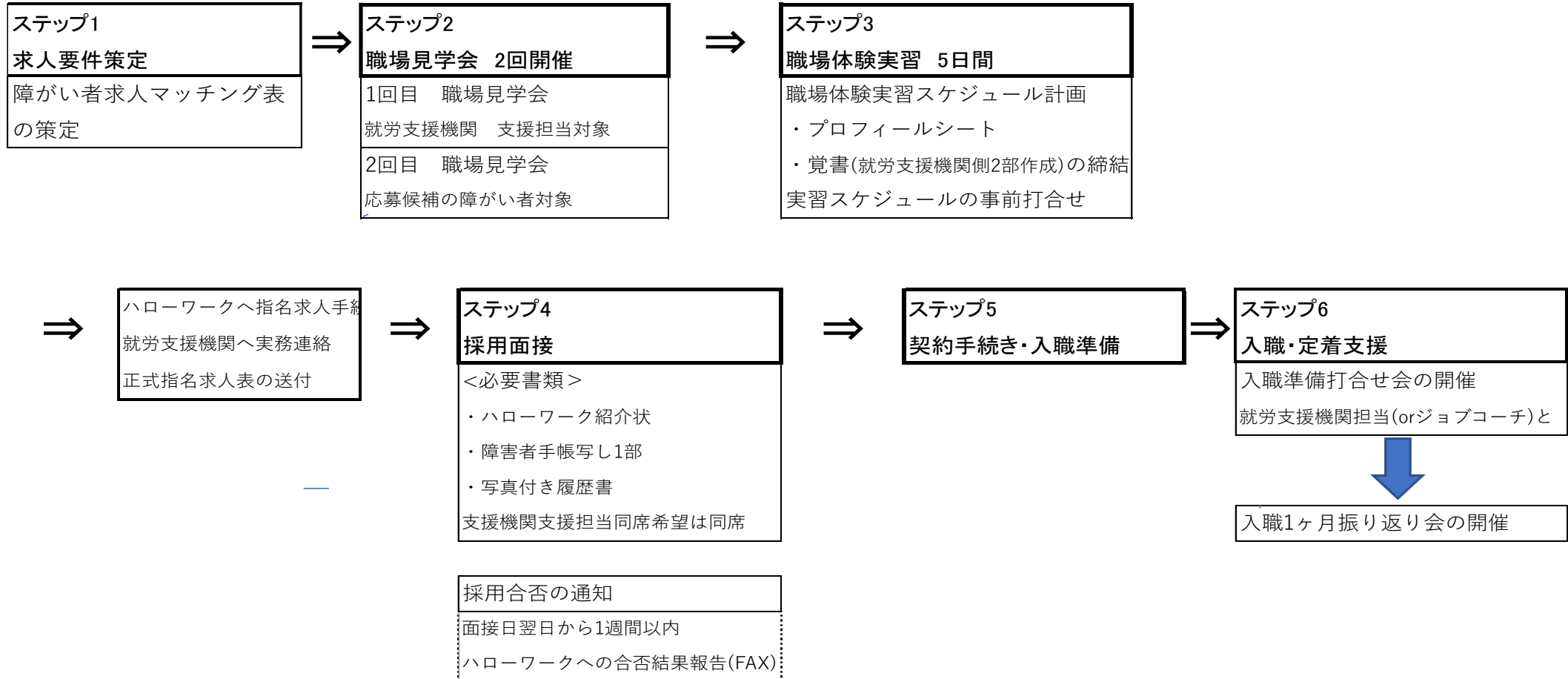
■ 採用までは50%。定着の取り組みこそが重要

- ・ 本人を中心に所属長・支援機関・本部の支援担当が参加して、「1・3・6ヶ月に振り返り」を行う
- ・ 不安定就労者へは継続的対応。困難度の高い場合、契約時間の短縮、休職なども検討し、粘り強く対応。

障がい者の採用は3-5カ月かけて行います

= 定着・安定就労へ「振り返り会」も1.3.6カ月目を実施 =

障がい者雇用のすすめ方



宅配センター・店舗での募集作業例

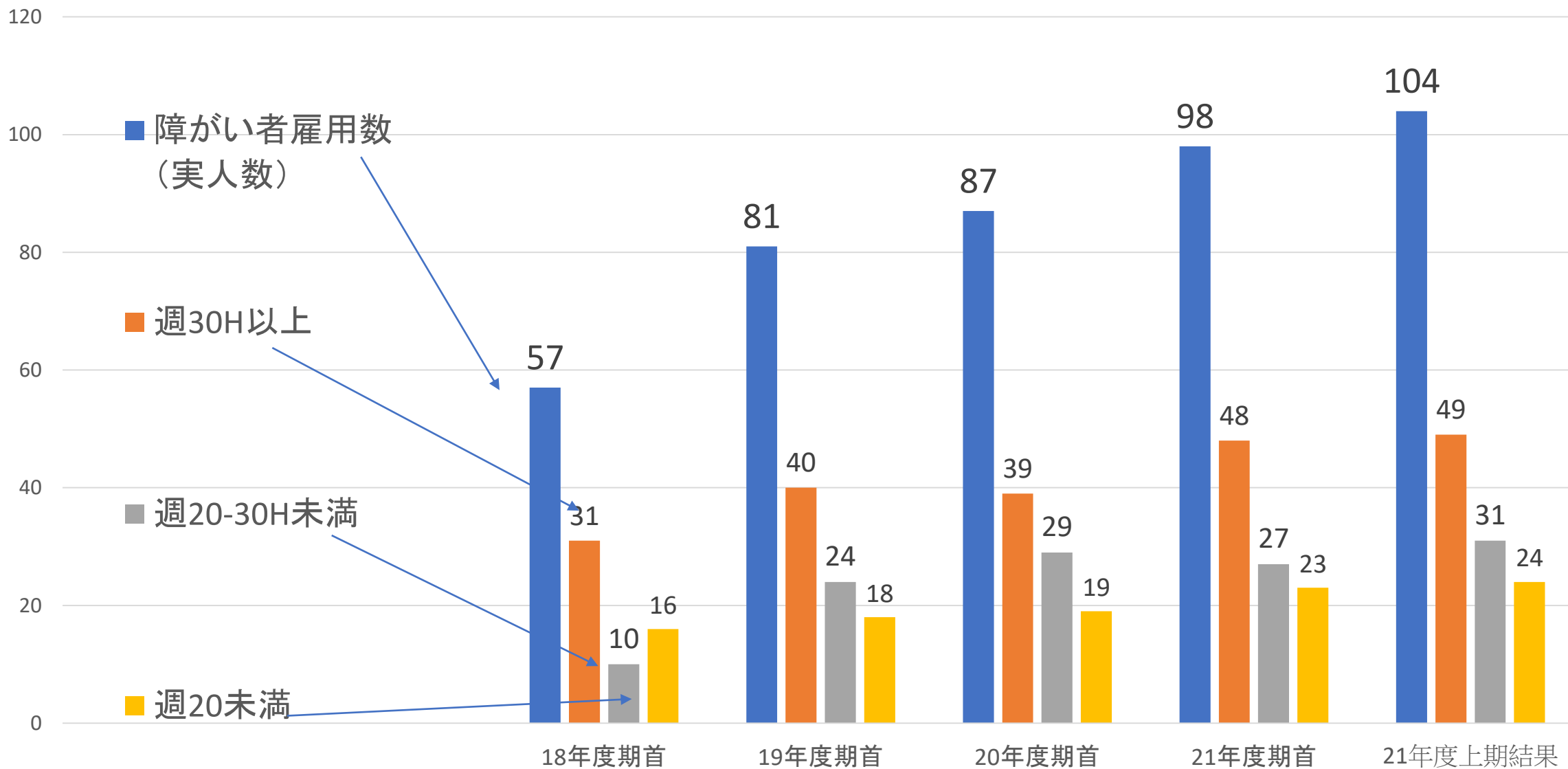
募集人員:	1人	週契約時間:	20H
時間帯:	8時~12時	1日就業時間:	4H

部門	就労ステップ	切出し作業	内容	所要時間	必要な技能/スキル	作業場所
積込	採用時より担う作業	積込作業	箱ごとの荷物をトラック荷台奥から重ねていく。	1.5H	重くて8kg程度の荷物が持てる。	トラック荷台
	採用時より担う作業	蓄冷材の投入	急速冷凍庫へ蓄冷材を並べて投入する	1H	蓄冷材を並べる作業ができること。6kg程度の重さを持てる。	倉庫内
	採用時より担う作業	カゴ車・ドーリー片付け	カゴ車やドーリーを定位置にまとめる。	適宜	カゴ車を引っ張ること、およびドーリーをもって重ねることが出来る。	倉庫内
	採用時より担う作業	[おうちでもう逸品]の仕分け	夕食宅配にてお届けの商品をコース別に切り分け。	0.5H	仕分け表の見方とセットの仕方	倉庫内
	採用時より担う作業	センター内清掃作業	毎日の倉庫内の掃き掃除と月に1回程度のトイレ掃除など。	1H	汚れの判断ができ、掃き掃除、拭き掃除ができる。	倉庫内、センター内

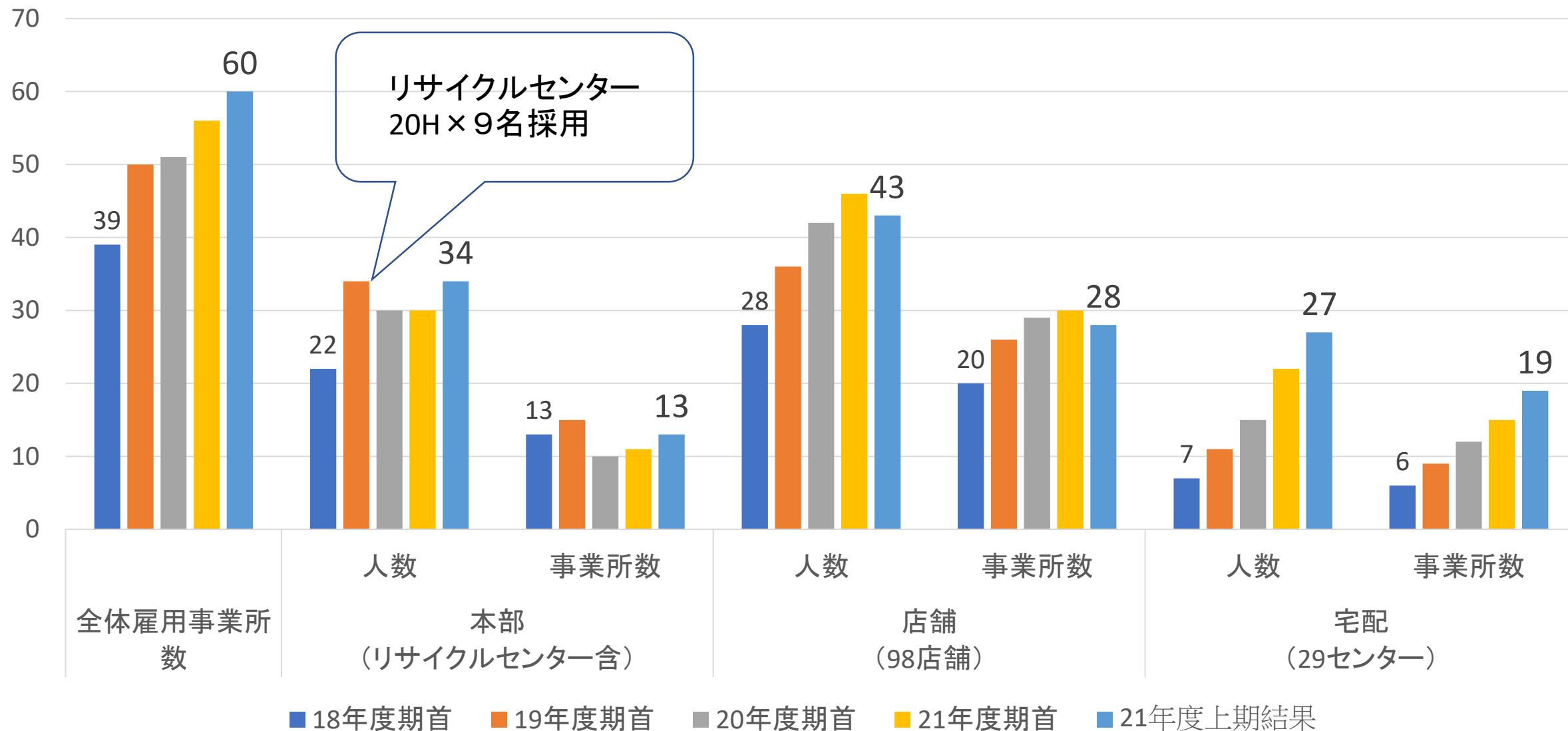
募集人員:	1人	週契約時間:	20H
時間帯:	9:00~21:00	1日就業時間:	4H

部門	就労ステップ	切出し作業	内容	所要時間	必要な技能/スキル	作業場所
グロサリー	採用時より担う作業	入荷商品の仕分け	カゴ者に混載された商品を売場通路毎に仕分けします	0.5H	該当商品の買い場レイアウト、陳列場所を覚える。	店内
	採用時より担う作業	商品の陳列	通路毎に仕分けされた商品を補充陳列します	2.5H	飲料等重量物を扱える力がある。日付を見て陳列作業ができる。	店内
	採用時より担う作業	商品の補充	同上	1H	同上	店内
	採用時より担う作業	F管理	商品の賞味期限点検	1H	値引き機が操作できる。陳列日付限界商品を発見できる。	店内

週契約時間別人数の推移



障がい者雇用事業所の推移と広がり



定着支援(不安定就労対応)は、本人を真ん中に 所属長・支援機関(+家族)とのチームワークで

- ・2カ月の順調就労から、突然1か月休職
 - ⇒家族、支援機関の対応と情報共有、職場が復帰を待って復職、乗り越える
- ・「職場で私の悪口を言っている」、「朝起きれない」、早退と欠勤が頻発
 - ⇒神奈川障害者職業センターに相談、支援機関との継続的連携で安定へ
- ・自分の意見を主張して指示を聞かない。周りが腫れ物に触るような対応に
 - ⇒支援機関からの専門的知見のフォロー受け、同僚の対応に変化と安定化

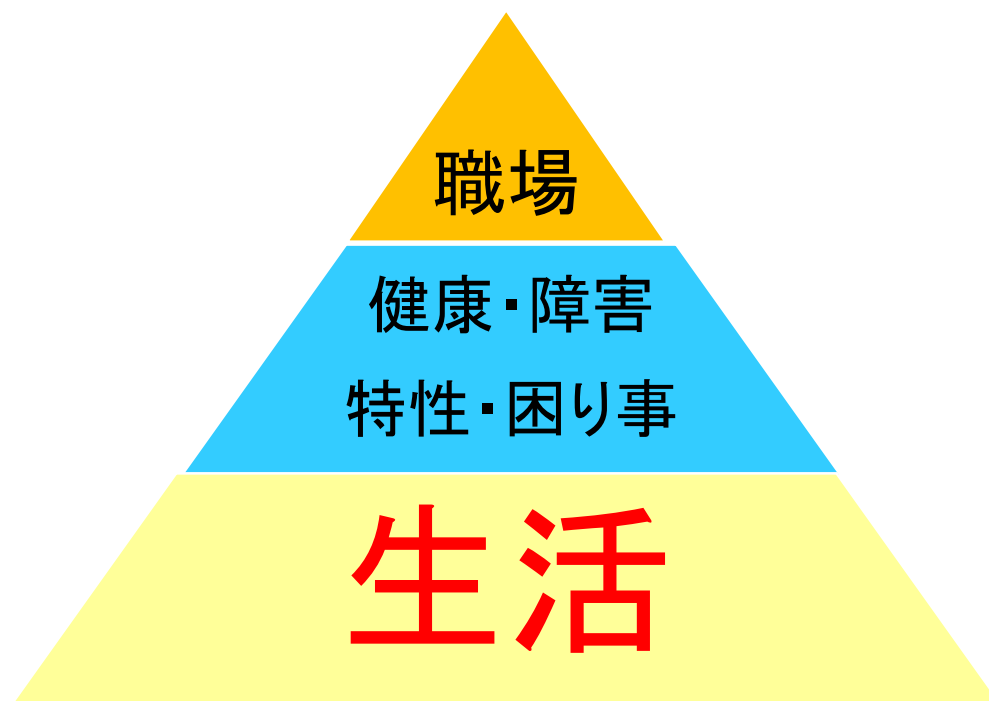
障がい者雇用の前進のカギは？

職場状況	所属長の理解とリード
職場(パート職員)の理解と合意	ダイバーシティ促進に関する方針
職場の風土、コミュニケーション状況	経営基本方針

就労支援機関、そして各地域機関（障害者職業センター・就業生活支援センター・ハローワーク、横浜市健康福祉局、川崎企業応援センター等）、特別支援学校とのつながりと連携なくして企業の障がい者雇用は進まない。

- 見学会開催への就労支援機関への情報共有と参加組織
- 就労支援機関の毎月(毎週・毎日??)の訪問、当事者フォローと定着支援
- 障害者職業センターへの相談と、ジョブコーチ派遣
- 職場見学会や職場実習の継続的受け入れ

生き生きと働ける職場とは？



＜障がい者の方の安定就労＞

- ① まず、生活環境の安定
- ② そして、自身の障害理解と管理
- ③ その上に、職場での仕事

+ ハラスメントの無い職場運営

私たちも、全く同じではないでしょうか？

ありがとうございました。